

日中関係を考える講演会

日中国交回復 40 周年の本年、日本と中国の関係は 40 年来最悪の状態になっています。なぜこのような事態に立ち至ったのか、今後の日中関係はどうあるべきか、日本現代中国学会関西部会はこの問題を考える講演会を企画しました。

会員以外の方の参加も歓迎いたします。

■講師 毛里和子氏（早稲田大学名誉教授 日本現代中国学会顧問）

■演題 2012 日中衝突を考える

■日時 12月15日(土)午後4時より6時まで（質疑応答時間含む）

■会場 龍谷大学大阪梅田キャンパス研修室（電話：06-6344-0218）

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-2-2 ヒルトンプラザウエストオフィスタワー 14 階

http://www.ryukoku.ac.jp/osaka_office/access/index.html

・JR「大阪駅」桜橋出口より徒歩4分

・大阪市営地下鉄四つ橋線「西梅田駅」3番出口すぐ、地下通路で直結

・阪神電車「梅田駅」より徒歩すぐ

■入場無料

■主催 日本現代中国学会関西部会

■講師紹介

中国政治研究。著書『現代中国政治第三版』（名古屋大学出版会 2012年）、『日中関係』（岩波新書 2006年、石橋湛山賞受賞）ほか多数。2006年福岡アジア文化賞受賞。2011年文化功労者。2004年－2006年日本現代中国学会理事長、2012年より同顧問。

■主催団体紹介

1951年創立。略称は現中學會。会員約700人。日本における最古、最大の現代中国研究団体の一つ。年一回の全国学術大会開催、研究年報『現代中国』発行のほか、関東、関西、東海、西日本に地域部会を置き、活発な研究活動をおこなっている。

■連絡先

〒166-8532 東京都杉並区和田 3-30-22 大学生協学会支援センター内

日本現代中国学会事務局

TEL 03-5307-1175 genchu@univcoop.or.jp